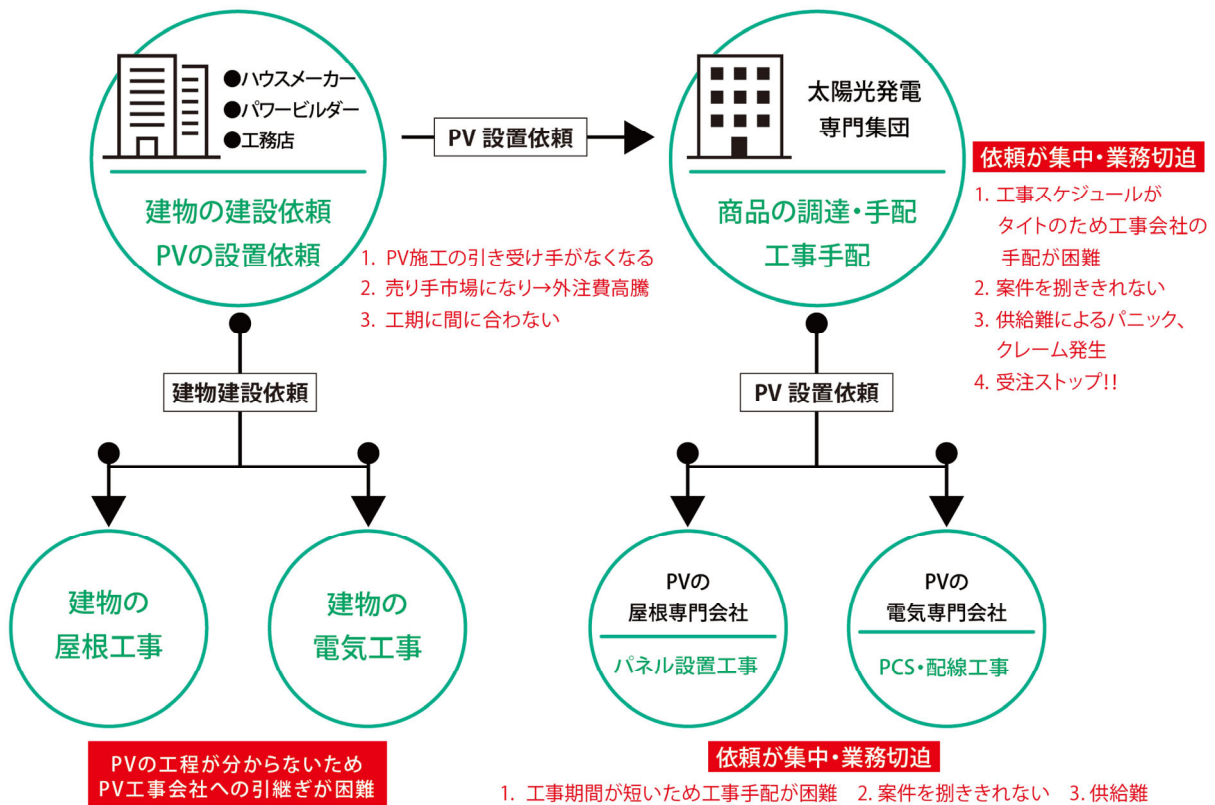


全棟搭載アライアンス

東京都や川崎市の新築住宅「太陽光発電設置義務化」を皮切りに、日本中が「義務化時代」に突入り、爆発的に需要が増加します。しかし、現在は太陽光発電の専門業者に依頼が集中し、今までのやり方（役割・設置方法・手順など）では、早々に供給難に陥り、「義務化」による太陽光発電全棟搭載の実現は困難に！

今こそ、太陽光発電にかかわるサプライチェーン全体が一丸となり、ハウスメーカーやパワービルダー、施工会社など全体がスキルアップし「太陽光発電のプロ」になることで、「義務化時代」の大量導入に立ち向かう必要があります！

【現状】一部の専門集団に仕事が集中し、供給難が発生！！



建物とPVの工事責任分界点により担当・役割が分離。建物工事会社もPV工事会社も自らの領域内でのみ工事を行い、PVの工程管理が切り離され効率が悪い。

現状のやり方（役割・設置方法・手順など）では、太陽光発電の工事が間に合わず住宅の引き渡しができない

「義務化」に対応出来ない！